

## シラバス

指定番号

商号又は名称：社会福祉法人大阪キリスト教女子青年福祉会

科目番号・科目名	(8) 障がいの理解			
指導目標	障がいの概念と ICF、障害者福祉の基本的な考え方について理解し、介護における基本的な考え方について理解する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 障がいの基礎的理解	1	1	0	〈講義内容〉 ・ 障害の概念と ICF 「障害とはどういうものなのか」という考え方を学ぶ。 国際生活機能分類 (ICF) に基づきながら、「障がい」の概念について理解する。 ・ 障害福祉の基本理念 障害者福祉の基本理念 (ノーマライゼーション、リハビリテーション、インクルージョン) について理解する。
② 障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的理解	1	1	0	〈講義内容〉 ・ 身体障害、知的障害、精神障害 障がいの原因となる主な疾患を理解する。 障がいに伴う心理的影響、障がいの需要を理解する。 障がいのある人の生活を理解し、介護上の、留意点について学ぶ。
③ 家族の心理、かかわり支援の理解	1	1	0	〈講義内容〉 ・ 家族の理解と障がいの需要支援 家族支援は、家族介護の肩代わり支援だけではないことを学ぶ。 ・ 介護負担の軽減 レスパイトサービスの課題を学ぶ。
(合計時間数)	3	3	0	

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を 0 にすることはできない。なお、通信時間数については別紙 3 に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30 分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。